

平成 30 年度第 1 回山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会会議結果のお知らせ

委員会の名称	平成 30 年度第 1 回山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会
日 時	平成 30 年 6 月 1 日（金）15:00～
場 所	山梨県森林総合研究所 森の教室
出席者	<p>(委員) 大澤 正嗣、河野 東、望月 隆、小田切 英史、時田 恵 (事務局)</p> <p>(公財)やまなし文化学習協会：事務局長、「森の教室」管理責任者 森林総合研究所：所長、次長、研究員 (7)、技能員 (1)、 林業普及指導員(1) 森林環境総務課：企画担当(1)</p>
審 議	<p>1．事務局からの説明</p> <p>(1) 平成 30 年度事業実施状況</p> <p>1) 森の教室行事实績</p> <p>2) 森の教室利用状況</p> <p>3) 出前講座等の実績</p> <p>(2) 平成 30 年度第 1 回運営委員会でのご意見と取り組み</p> <p>(3) 平成 30 年度事業計画</p> <p>1) 森の教室主催事業予定</p> <p>2) 展示室等の写真展・特別展示予定</p> <p>3) 山梨県産のヒノキで作る電動系ノコ工作予定</p> <p>4) 期間限定工作予定</p> <p>5) 出前講座等の予定</p> <p>(4) その他</p> <p>2．委員からの意見・審議</p> <p>イベント参加 4 回以上のコアリピーターの増加が実現されており、熱心な取り組みの成果が出ている。イベントに関する感想では、9 割以上が満足という結果が 3 年以上も続いており、満足度の高い講座が続けられている。</p> <p>夏休み工作教室の利用者の多さが目を引いた。小学校の夏休みの成果物として、生徒たちでも作れる簡単なもので、学校に持っていける大きさの素敵なものを作れば、「森の教室」を知る入り口になる。</p> <p>イベントなどに興味深い内容も多いので、パンフレット等で紹介してくれたら、小学校と「森の教室」との接点づくりの助けになる。</p> <p>小学校 1、2 年生の生活科において、ドングリを拾ってきてリース作りをする活動を行っている学校が沢山ある。そういう学校では総合学習としての重要があるのではないかな。</p> <p>教員を対象とした講座が企画されれば「森の教室」との接点ができ、もっと広がりが大きくなり、利用が増えると思う。</p> <p>教員は野外活動に慣れていないため、ドングリ探しなどの授業を</p>

	<p>上手に進められるようになる講座があれば、それをきっかけに出前講座につながる。</p> <p>出前講座でカスタマイズしたスタイルも対応可能な旨を案内できれば、教員研修会などで利用しやすいと思う。</p> <p>教員向けの講座として、秋を見つけに行こうという内容で、ドングリや木の実を使ったリースの作り方を学ぶことができればよい。</p> <p>環境教育等促進法の基本方針の改定案の中では、「体験の機会」の重視が謳われている。自然観察会についても、今後は、知識よりも自から発表する活動重視の要素が求められる。</p>
お問い合わせ先	<p>森林総合研究所「森の教室」運営委員会 事務局 本多 電話番号：0556-22-8001； ファックス番号：0556-22-8002</p>